

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393600081
事業所名	グループホーム うららびより江南

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	感染症問題が起きたことで、地域の方との交流が困難になっているが、例年は、地域の行事への参加や併設事業所を通じた交流の取り組みが行われている。また、子ども食堂も行われており、地域貢献につなげている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	今年度については、書面による実施となっているが、会議を開催した際には複数の地域の方の参加が得られており、定期的な情報交換にもつながっている。また、併設事業所と連携しながら開催しており、事業所全体の報告が行われている。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市内の介護事業所が集まる際には、ホームからも参加する機会をつくり、情報交換等につなげている。また、併設事業所を通じた情報交換等も行われており、市担当部署や地域包括支援センターとの関係づくりにつなげている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	現状、家族との交流が困難になっているが、例年は、行事等を通じた家族との交流が行われている。家族からの要望等については、内容にも合わせて施設長、主任で対応している。また、毎月のホーム便りの他にも、リモートを活用した情報交換も行われている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○

備考欄

運営推進会議については、令和2年3月、5月、7月、9月、11月は、書面にて実施している。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かして取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】